

平成28年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

平成28年7月26日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の新梢葉の発病状況(平成28年)

地 区	新 梢 葉 の 発 病 率 ¹⁾ (%)								
	6 月			7 月			9 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾
鳥取市 1	2.4	0.4	— ³⁾	22.4	0.3	— ³⁾			
鳥取市 2	1.5	0	0.3	10.2	0.3	1.2			
鳥取市 3	14.9	4.8	3.6	35.6	8.1	10.8			
八頭町	0	0.4	0.4	2.2	0.3	1.3			
湯梨浜町 1	3.8	0	0.3	1.4	0.3	1.3			
湯梨浜町 2	1.1	0	0.8	3.4	0	0.3			
倉吉市	0	0	0.4	4.1	0.3	0.7			
園 試	3.1	0	1.8	5.7	1.2	8.5			
琴浦町 竹ノ内	1.5	0	0.3	4.4	0.9	1.5			
大山町 1 中山	1.1	0	0.2	0.5	0.9	2.5			
大山町 2 名和	4.0	0	0.4	4.9	1.7	0.8			
南部町	0	0	0.4	2.4	0	0.7			
平 均	2.8	0.5	0.8	8.1	1.2	2.7			

(注)

¹⁾ 1園当たり10新梢について全葉数及び病葉数を調査

²⁾ 平成18～27年の平均値

³⁾ 調査地点を変更したためデータ無し

<要約>

7月19, 20, 21日の調査では、新梢葉における発病率は8.1% (平年: 2.7%) と平年に比べやや高かった。

<対策>

今後、発病の多い園では、降雨が多い場合には慣行防除に加えて追加防除を実施する。防除薬剤には、有機銅水和剤 (キノンドーフロアブル、ドキリンフロアブル)、アリエッティC水和剤、ベルコートフロアブルなどがある。

平成27年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

平成28年7月26日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の果実における発病率（平成28年）

地 区	ポリ袋検定法による 幼果の発病率 ¹⁾ (%)			被袋果実の発病率 ²⁾ (%)					
	本 年	前 年	平 年 ³⁾	6 月			7 月		
				本 年	前 年	平 年 ³⁾	本 年	前 年	平 年 ³⁾
鳥取市1	1.6	0.8	0.1	0	0	— ⁴⁾	1.7	0	— ⁴⁾
鳥取市2	5.6	0	1.0	0	1.7	0.4	3.3	0	0.3
鳥取市3	8.0	2.4	7.1	15.0	16.7	5.1	18.3	11.7	8.8
八頭町	0	0	0.9	0	0	0.7	0	0	1.0
湯梨浜町1	0	0	0.5	0	0	0.2	0	0	0.2
湯梨浜町2	0	0	0.9	0	0	0	0	0	0
倉吉市	0	0	0.9	0	0	0.4	0	1.7	1.0
園 試	0	0.8	3.7	0	0	2.6	5.0	0	11.7
琴浦町	0	0	1.0	3.3	0	0.2	0	0	1.8
大山町1	0	0	1.1	0	0	0.2	0	1.7	1.1
大山町2	0	0.8	1.8	0	0	0.4	0	0	0.2
南部町	0	0	0.7	1.7	0	0	0	3.3	0.5
平均	1.3	0.4	1.6	1.7	1.5	0.9	2.4	1.5	2.4

(注)

¹⁾ 1園当り120～126果について調査(試料採取：4月27、28、30日、採集後23℃に3日間静置後、発病率調査)

²⁾ 1園当り60果について調査(調査日：6月15、16、17日、7月19、20、21日)

³⁾ 平成18～27年の平均値

⁴⁾ 調査地点を変更したためデータ無し

<要約>

被袋果実の発病率は、2.4%（平年：2.4%）と平年並であった。